

部局名	総務企画部	所属名	コミュニティ推進課	所属長名	糟谷 龍郎	電 話	483-1151 内線2334
-----	-------	-----	-----------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4040		事務事業名称	市民活動サポートセンター運営管理事業					短縮コード	経常	4040	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市市民活動サポートセンターの設置及び管理に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
まちづくりにおける市民活動の役割に対する認識の高まりにあわせ，市民活動団体支援のための環境整備の必要性が指摘されるようになったため，平成12年度に実態調査を実施，平成13年度（仮称）市民活動サポートセンター設置検討委員会，平成14年度（仮称）市民活動サポートセンター設置準備委員会を設置し，支援体制について協議・検討し，それらの提言等をもとに，平成14年12月市民活動サポートセンターを開設した。市民活動の活性化を図るため，交流の場の提供，事務的な活動の場の提供，情報収集と情報発信の場の提供及び市民活動に関する相談業務なども行い，様々な分野の市民活動の支援を実施している。平成18年度に市民活動サポートセンターをゆりのき台5丁目に移設した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために						
市民活動の重要性がますます認識され，NPO法の整備や県における支援体制の強化が図られるようになったため，市民も市民活動に関心を持つようになってきている。市民活動が活性化していくことにより，今後は，市民活動団体と行政との協働による事業の展開が盛んになっていくと考えられる。					大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営						
					中 項 目	01	第1章市民参画によるまちづくりの推進						
						02	第2章地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進						
					小 項 目	02	(2)市民参画体制の充実						
						01	(1)コミュニティ活動の促進						
					細 項 目	01	①参画機会の拡充						
04	④多様な実施主体との連携												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民活動団体 成人市民								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 市民活動サポートセンター祭りの開催，市民活動団体調査の実施，サポートセンターホームページの運営，サポートセンターだよりの発行，マネジメント講座の開催，NPOフォーラムの開催，市民活動サポートセンターの管理								
	※平成24年度に計画していること： 市民活動サポートセンター祭りの開催，市民活動団体調査の実施，サポートセンターホームページの運営，サポートセンターだよりの発行，マネジメント講座の開催，NPOフォーラムの開催，市民活動サポートセンターの管理								
意図 （何を狙っているのか）	市民活動団体相互の交流が図られる。市民活動の周知が図られる。市民活動に関する情報や知識を得ることができる。市民活動のための場が提供される。								
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外								
区 分				単位	22年度	23年度		24年度	
					実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	市民活動団体	団体	106	120	107	120		
	指標2	成人市民数	人	155,082	157,383	154,997	159,760		
	指標3								
活動指標	指標1	講座，フォーラム開催回数	回	1	2	2	2		
	指標2	団体交流会開催回数	回	1	1	1	1		
	指標3	サポートセンター利用者数	人	6,910	7,500	6,870	7,500		
成果指標	指標1	講座，フォーラム参加人数	人	23	150	117	150		
	指標2	団体交流会参加人数	人	6,400	5,000	5,200	5,500		
	指標3	フレキシブルスペース等利用人数	人	5,001	5,100	4,761	5,000		
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	4040	事務事業名称	市民活動サポートセンター運営管理事業			所属名	コミュニティ推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			利用者の利便性の向上を図るため、市民活動サポートセンターの施設管理を含めた事業実施について、中間支援組織的なNPO法人等の公益法人への委託等の検討を行う。また、引き続き、市民活動サポートセンターの利用者である市民活動団体との協働を推進する。印刷機等の機器や会議室など、ハード面の利用が主なため、情報提供等ソフト面の充実を図りたい。		
		☒ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			市民活動団体との協働により、成果を向上することは可能であるとする。経費については、主体を占めているのは人件費や機器賃借料であるため、大幅な削減は難しいと思われる。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☒	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市民活動サポートセンターホームページのリニューアルと日曜日の夜（17時～21時）を開所してほしいという意見がある。	

所属長コメント	平成21年度からスタートした市民活動団体支援金交付制度が定着しつつあることに伴い、市民活動がより活性化してきているため、本事業の充実を図っていきたい。 また、利用者の利便性の向上を図る観点から、市民活動サポートセンターの運営管理の委託化に向けた検討を行っていく。	
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続	サポートセンターの運営・管理方法の見直しを行うこと。
	☒ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☐ 現状のまま継続		